

「看護職 0.2%感染、20.5%が差別・偏見被害 日本看護協会国民の理解訴え」

看護職の 0.2%が新型コロナウイルスに感染し、20.5%が差別や偏見を受けたことが、日本看護協会が 9 月に実施した「看護職員の新型コロナウイルス感染症対応に関する実態調査」で明らかになった。22 日記者会見した福井トシ子日本看護協会会長は、第 3 波と言われる現在の感染拡大前に実施した調査結果であることに注意を促し、看護職が使命感だけで仕事を続けるのは限界に近付いていると危機感をあらわにした。看護職を含む医療従事者を支える環境整備を国に要請するとともに、国民に対し医療従事者への理解も訴えた。



福井トシ子日本看護協会会長（日本看護協会ホームページから）

調査は、全国の病院、介護保険施設、訪問看護ステーションの看護管理責任者、都道府県看護協会会長、感染管理認定看護師と感染症看護専門看護師を含む全ての看護職員に対し、9月8～28日にウェブ調査法で行われた。合計 270 万を越す回答を得た。

このうち、現在「就業中」と答えた看護職員 3 万 8,335 人のうち、新型コロナウイルスに感染した人が 69 人(0.2%)いるという結果が得られた。「全国で働く看護職は約 100 万いるので、0.2%は 2,000 人に相当する」と福井日本看護協会会長は、この数字の大きさを強調している。

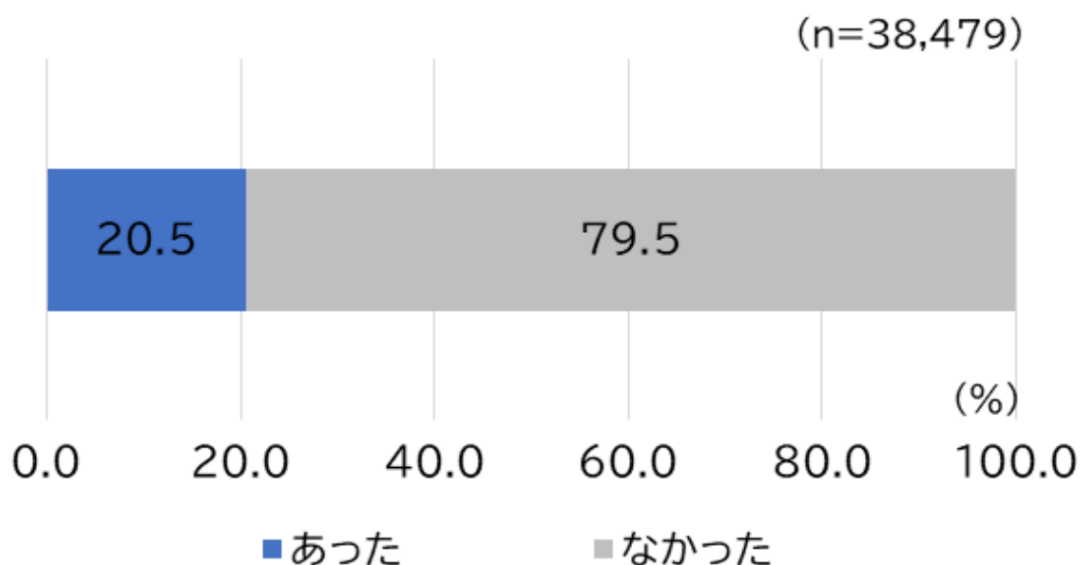
看護職をはじめとする医療従事者やその家族が新型コロナウイルス感染を恐れる住民や保育園から差別や偏見の対象になっているという報道はこれまでもみられたが、調査結

果からもそうした実態が明確に出ている。差別・偏見が「あった」と回答した看護職員が20.5%（7,904人）に上った。差別・偏見の内容としては「家族や親族が周囲の人から心無い言葉を言われた」が27.6%と最も多い。続いて「自身が患者から心無い言葉を言われた」が19.8%、「自身が地域住民から心ない言葉を言われた」が19.2%となっている。

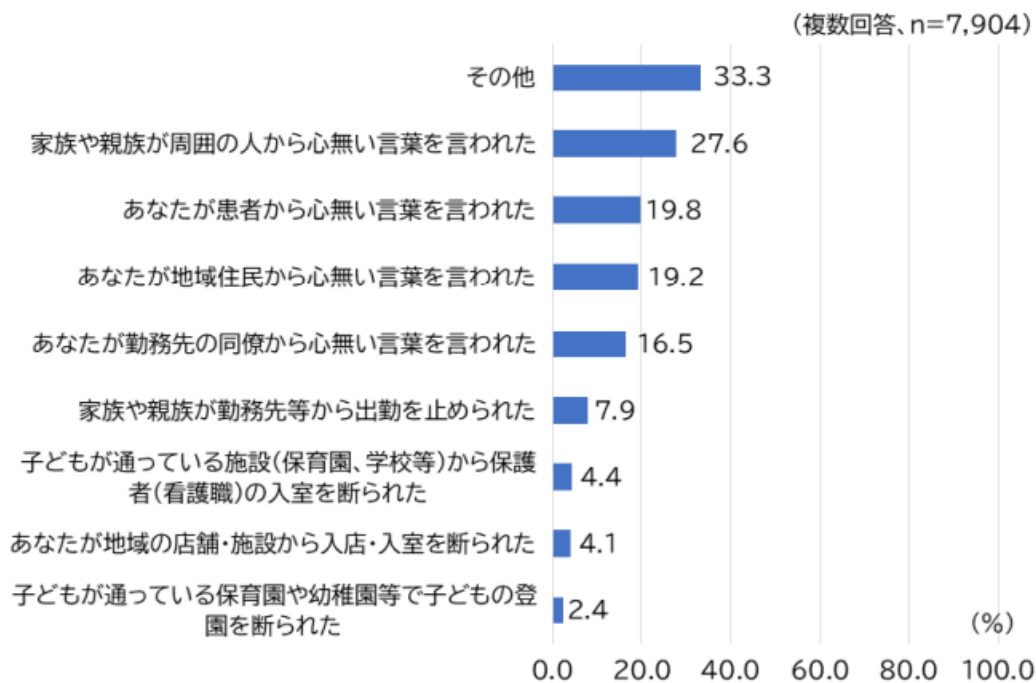
「自身が勤務先の同僚から心ない言葉を言われた」という答えも16.5%ある。さらに「家族や親族が勤務先等から出勤を止められた」7.9%、「子供が通っている施設（保育園、学校等）から保護者(看護職)の入室を断られた」4.4%、「自身が地域の店舗・施設から入店・入室を断られた」4.1%、「子供が通っている保育園や幼稚園等で子供の登園を断られた」2.4%と差別・偏見はさまざまな形で看護職に向けられていることが分かる。

福井会長は、国民の皆様へのお願いとして「看護職の仕事を理解し、誹謗中傷、差別はやめてほしい」と訴えた。

差別・偏見の有無



差別・偏見の内容 (差別・偏見が「あった」と回答した 7,904 件の場合)



このほか、新型コロナウイルス感染症患者の受け入れの有無に関わらず 42.4%の病院が看護職員の出勤状況に変化があったという結果も得られている。看護職員の出勤状況に「変化があった」と回答した病院のうち、92.7%が「一部出勤できなくなった職員がいた(勤務日数減等)」と回答し、出勤できなくなった理由としては「臨時休校、保育園等の休園」が最も多く、「新型コロナウイルス感染症患者・疑いのある人との濃厚接触」が続く。34.2%の病院が「看護職員の不足感があった」と回答した。

介護保険施設に対する調査結果からも同様な状況がみられる。新型コロナウイルス感染症発生の有無にかかわらず介護老人保健施設では 16.9%、介護老人福祉施設では 9.9%が看護職員の出勤状況に「変化があった」と回答した。介護老人保健施設では 91.9%、介護老人福祉施設では 80.0%が「一部出勤できなくなった職員がいた」と回答した。出勤できなくなった理由としては「臨時休校、保育園等の休園」が最も多く、介護老人保健施設で 46.5%、介護老人福祉施設で 38.9%となっている。

病院の 15.4%で新型コロナウイルス感染症対応による労働環境の変化や感染リスク等を理由とした介護職の離職が「あった」と回答した。特に感染症指定医療機関等では 21.3%の離職があったと回答しており、それ以外の病院より高い。介護老人保健施設でも 3.4%、介護老人福祉施設でも 4.0%の離職者が出たと答えた。

訪問看護ステーション看護管理者に対する調査では、事業所看護職員の出勤状況に

32.0%が「変化があった」と回答した。「変化があった」と回答した事業所のうち 85.6%が「一部出勤できなくなった職員がいた」と回答した。出勤できなくなった理由としては「臨時休校、保育園等の休園」55.3%が最も多かった。事業所の 4.5%で看護職員の離職があった。

福井会長は、看護職が給料の減額などさらに厳しい状況に置かれている現状を指摘し「心が折れてしまうことを心配している」と語り、国に対する強力な支援も訴えた。

日文 小岩井忠道(JST 客観日本編集部)

関連サイト

日本看護協会「2020年12月22日（日本看護協会ビルでの会見）」

[記者会見の映像・資料 | 日本看護協会 \(nurse.or.jp\)](#)

関連記事

2020年04月28日「【**新型肺炎**】日本看护协会会长呼吁社会正视护士面临的偏见与歧视」

[【**新型肺炎**】日本看护协会会长呼吁社会正视护士面临的偏见与歧视 - 客观日本 \(keguanjp.com\)](#)